

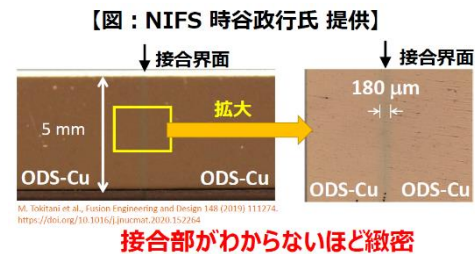
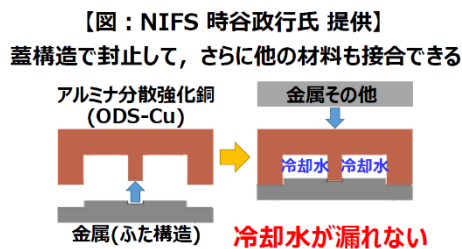
株式会社佐藤製作所

加工

当社がアピールする技術キーワード	【新技術導入】NIFS から銅及び銅合金の「先進的ろう付接合法」（特許技術）の技術受講
主要事業（メイン事業）	チタン×銅などの異種接合、セラミック×異素材接合、アルミナ分散強化銅接合、など
取引のある市場分野	防衛装備品、防衛情報・通信システム、核融合科学技術、医療機器など
協力企業数、エリア	表面処理など約 20 社ほど 主に関東近辺エリア
規格・認証、従業員資格等	日本溶接協会ロウ付け技能認定者 20 代 8 名、ISO9001 取得、医療機器製造業登録済
参入したい市場分野	新しく難しい課題、案件に色々とチャレンジしていきたい
主要設備、生産能力	真空加熱炉、レーザー溶接、ガス溶接、高周波加熱器、Tig 溶接 20 代職人 8 名

大手企業等へアピールする技術キーワード詳細

本技術は核融合科学研究所（NIFS）による技術指導成果によるもので、現時点では唯一無二の NIFS 特許技術となっております。



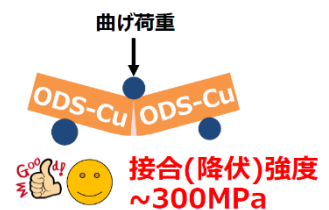
<本技術の特徴>

- ① 高性能材である「アルミナ分散強化銅」を大面積で、確実にリークタイト条件で接合出来る唯一の最新接合技術である
- ② アルミナ分散強化銅、銅、SUS、タングステン、イリジウム、フェライト鋼、など複数の異素材同士で接合が可能
- ③ 空隙などの欠陥が無い接合が出来、ロウ材の残存がほぼ無い（約 10 μ）マイクロスケールの溶接と同等の品質仕上がり
- ④ 1 度接合すれば、同じ熱処理を繰り返しても接合部微細構造と強度が変化しない（繰り返し熱処理が可能）
- ⑤ この技術を応用すれば、より高い除熱性能を持つ矩形の冷却流路を実現でき「新構造受熱機器」の製造が可能になる

<佐藤製作所について>

- ① 創業 67 年 様々な高難度ロウ付け技術を強みとする金属加工メーカー
- ② ヘリウムリーク試験、加熱試験、加圧試験、電気特性等の各種データ提出可

【図：NIFS 時谷政行氏 提供】



<企業の皆様への PR>

- ① 接点材料や放熱機器等、銅を使用した製品の高性能化やコストダウン等のニーズに対応
- ② これまで接合することが困難とされていたアルミナ分散強化銅 (ODS-Cu) を異種金属に接合することが初めて可能となった

[本社] 〒152-0004 東京都目黒区鷹番 3-20-7

[都内所在地] 同上

[工場] 同上

資本金：1,000 万円

従業員数：17 名

設立年（西暦）：1957 年

TEL：03-3712-6652

コンタクトパーソン（役職・氏名）：常務取締役 佐藤 修哉

Web サイト：https://sato-ss.co.jp/

Eメール：info@sato-ss.co.jp

所属商工会議所・商工会等機関：東京商工会議所、東京同友会所属